

北海道 知事選

石川ともひろ候補が 全道を駆けめぐる

札幌市長選 渡辺たつお候補が第一声

3月21日に告示された北海道知事選挙で「市民と野党の統一候補」石川ともひろさんは、胆振東部地震の被災地・厚真町で第一声をあげ、十勝・釧路・オホーツク・道北・空知と全道を駆けめぐって、3月31日には札幌で街頭演説会が開かれます。

札幌市長選挙は3月24日に告示され、「市民主権を実現する会」の渡辺たつお候補が力強く第一声をあげました。

3月29日には道議会議員選挙と札幌市議会議員選挙も告示され、いよいよ4月7日の投票日まで最終盤のたたかいに突入します。

美幌・富良野で「相談会」

美幌支部は3月23～24日に、釧路支部の応援も受けて美幌町で「建退共・職業病相談会」を開き、6人からの相談を受けました。相談会に来た人から誘われて26日に組合事務所に来た人もいました。建退共では北海道支部に問い合わせた手帳が見つかった人もいました。食肉加工の仕事で働いている労働者からの職業病の相談が1件ありました。

旭川支部が3月24日に富良野市で開いた「建退共・職業病相談会」には4人が相談に来て、電話での相談も1人からありました。「胸膜に異状あり」という診断書を持参した人については、いまの仕事が一段落する5月ごろにあらためて相談をすすめる予定です。また、建退共の相談に来た遺族との話の中で、8年前に亡くなった本人が室蘭の造船所などで働き、じん肺の管理4だったけれど何もせずいたとのことだったので、石綿救済法の特別遺族給付金の可能性について相談することになっています。

栄光運輸分会が要求書提出

釧路地域支部栄光運輸分会は3月20日に要求書を提出し、賃上げについては一律20,000円を基本給に上積みすることを求めました。夏季一時金要求は3か月分で、定年を年金支給年齢まで引き上げることや退職金の拡充なども要求しています。

ダンプの税金相談 78人

札幌ダンプ支部は2月18日から3月15日までの確定申告時期に、組合員78人の税金相談を実施しました。